

第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 10020030

政策目標	4	つるおい・雄武～生活環境・生活基盤の充実～	会計区分	1	一般会計	【全体計画内容】※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載 ・都市公園長寿命化計画策定 ・稲荷公園トイレ設置工事 ・都市公園(宮の森公園、旭日公園、稲荷公園、中央公園)整備工事
基本施策	18	住環境の整備	事業優先度	B		
単位施策	3	公園・緑地の充実	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)		
事業名	都市公園整備事業		見直し年度			
事業期間	平成25年度～平成29年度		担当課	10 建設水道課		
事業主体	雄武町		関係課	#N/A		
事業指標	都市公園数			#N/A		
事業目標	4箇所		ハード/ソフト 事業区分	1 ハード事業		
住民参加	無		関係例規・法令名			
住民協働			関係個別計画名			

全体計画 事業内容		平成 25 年度 事業内容	平成 26 年度 事業内容	平成 27 年度 事業内容	平成 28 年度 事業内容	平成 29 年度 事業内容	
計 画 内 容	・都市公園(宮の森公園、旭日公園、稲荷公園、中央公園)整備工事	・都市公園整備事業 宮の森公園施設修繕工事 稲荷公園施設修繕工事 旭日公園施設修繕工事	・都市公園整備事業 宮の森公園施設修繕工事 旭日公園施設修繕工事	・都市公園整備事業 宮の森公園施設修繕工事 稲荷公園施設修繕工事 旭日公園施設修繕工事	・都市公園整備事業 宮の森公園施設修繕工事 旭日公園施設修繕工事 稲荷公園施設修繕工事	・都市公園整備事業 宮の森公園施設修繕工事 稲荷公園施設修繕工事 旭日公園施設修繕工事 中央公園施設修繕工事	
	事業費(千円)	93,430	32,533	32,126	7,677	11,897	
計 画 事 業 費	財源内訳						
	国庫支出金	32,863	15,000	11,163	2,500	1,700	
	道支出金	0					
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0					
一般財源	60,567	17,533	20,963	5,177	9,397		
実績事業費	事業費(千円)	89,731	31,723	30,681	7,074	11,428	
実 績 事 業 費	財源内訳						
	国庫支出金	31,238	14,595	10,298	2,295	2,430	
	道支出金	0					
	地方債	0					
	その他	0					
一般財源	58,493	17,128	20,383	4,779	8,998		
関 連 事 項	特定財源の名称 ・社会資本整備総合 交付金1/2 ・起債 基幹事業 一般公共事業債90% 効果促進事業 一般単独事業債75%	【評価・実績】	(実施内容等) ・都市公園整備事業 宮の森公園施設修繕工事 稲荷公園施設修繕工事 旭日公園施設修繕工事 ※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	(実施内容等) ・都市公園整備事業 宮の森公園施設修繕工事 旭日公園施設修繕工事 ※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	(実施内容等) ・都市公園整備事業 宮の森公園施設修繕工事 稲荷公園施設修繕工事 旭日公園施設修繕工事 ※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	(実施内容等) ・都市公園整備事業 宮の森公園施設修繕工事 稲荷公園施設修繕工事 旭日公園施設修繕工事 中央公園施設修繕工事 ※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	
	前期計画からの継続 (継続有り)	年度目標値	都市公園数3箇所	都市公園数2箇所	都市公園数3箇所	都市公園数3箇所	都市公園数4箇所
		年度達成率	98%	96%	92%	96%	96%
	第6期計画への継続 (継続有り)	全体達成率	34%	67%	74%	87%	96%
		備考欄					

事業名	都市公園整備事業	評価者 管理職 職氏名	課長	田原慎也
		評価者 作成者 職氏名	課長補佐	永井栄次

様式1
平成29年度実施
平成30年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	都市公園の利用者	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)									
【抱える課題やニーズは】	都市公園環境(施設の老朽化等)の悪化	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値								
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	都市公園の利用者が快適で安心して利用できる公園施設を目指す。	① 都市公園数/整備都市公園数の実績	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成29年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>4箇所</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>4箇所</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>100.0%</td></tr> </table>	目標年度	平成29年度	目標値	4箇所	実績値	4箇所	達成度	100.0%
目標年度	平成29年度										
目標値	4箇所										
実績値	4箇所										
達成度	100.0%										
【その結果、どのような成果を実現したか】 ※成果=目的	都市公園の利用者が快適で安心して利用できる公園施設	②	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成29年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>〇〇</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>〇〇</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>#DIV/0!%</td></tr> </table>	目標年度	平成29年度	目標値	〇〇	実績値	〇〇	達成度	#DIV/0!%
目標年度	平成29年度										
目標値	〇〇										
実績値	〇〇										
達成度	#DIV/0!%										
【内容(どのような手段で何をを行ったか)】	民間業者による工事の実施	民間業者の入札により、都市公園の施設更新・修繕工事を行った。									

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	都市公園の利用者が、快適に安心して利用してもらうことと将来の改築に係るコストの低減を図るためには必要不可欠な事業で、町が担う必要がある。
必要/概ね必要/課題あり	<input type="checkbox"/>	全部	
	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	当該事業を実施したことにより、都市公園利用者の快適な利用環境の確保が図られた。
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
有効/概ね有効/課題あり	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上的コストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	長寿命化計画に基づき、修繕・更新等を行い、施設の延命を図って行くことは、効率的であると判断する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input type="checkbox"/> 人員削減	
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
	<input type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

公平	判断の理由	誰もが利用できる公園施設の整備は、公平であると判断する。
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
公平/概ね公平/公平でない	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
都市公園利用者の憩いの場として安全で快適に利用してもらうためには、長寿命化計画に基づき計画通り事業を進めることが適当と判断する。		

今後の展開方向
(Action)

継続/現状維持		
都市公園の利用者が安全で快適に利用してもらうため、また、計画的に改築するためにも現状維持が適当である。		

※展開方向の区分

- 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
- 終了 ○休止 ○廃止